

# 取扱説明書

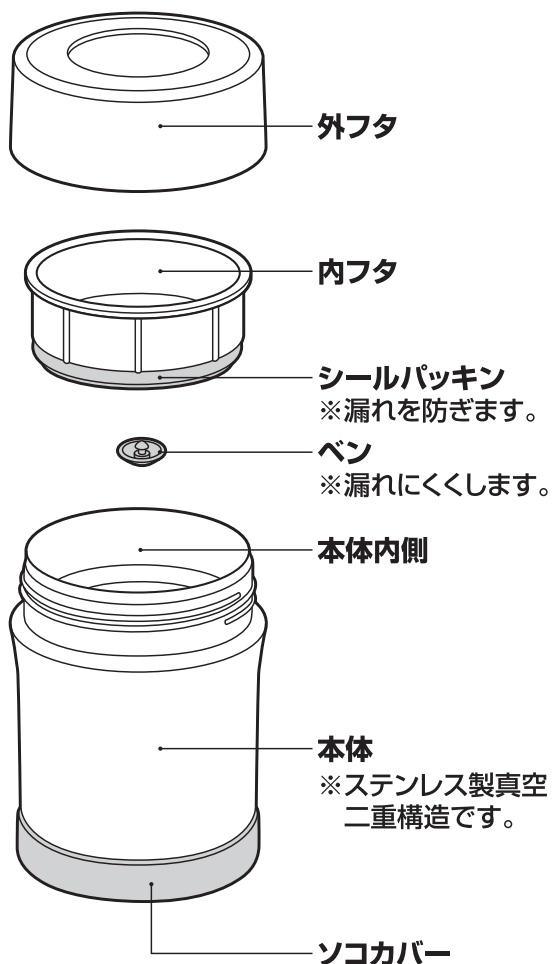
品番：JBM-WK用

このたびはサーモス・真空断熱スープジャーをお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

家庭用

## 各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。

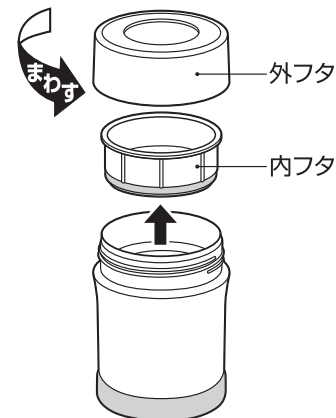


## ご使用方法

ご使用前に、各フタ・本体内側を食器用中性洗剤で十分に洗ってください。

### ① フタをはずす

外フタを矢印の方向にまわしてはずし、内フタを取り出します。

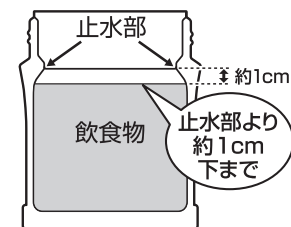


### ② 飲食物を入れる

熱い(冷たい)飲食物を入れます。

※飲食物の量は図の規定位置までにしてください。

※具材は図の規定位置からあふれないように入れてください。



(断面図)



**ポイント** 本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。

### ③ フタを閉める

①内フタを本体にのせます。

②外フタを矢印の方向にまわして確実に閉めます。



#### ⚠️ 注意

内フタにベンとシールパッキンが付いていることを確認してください。【P.3】

保温調理中にフタを開けると温度が下がって料理ができな場合がありますので、ご注意ください。

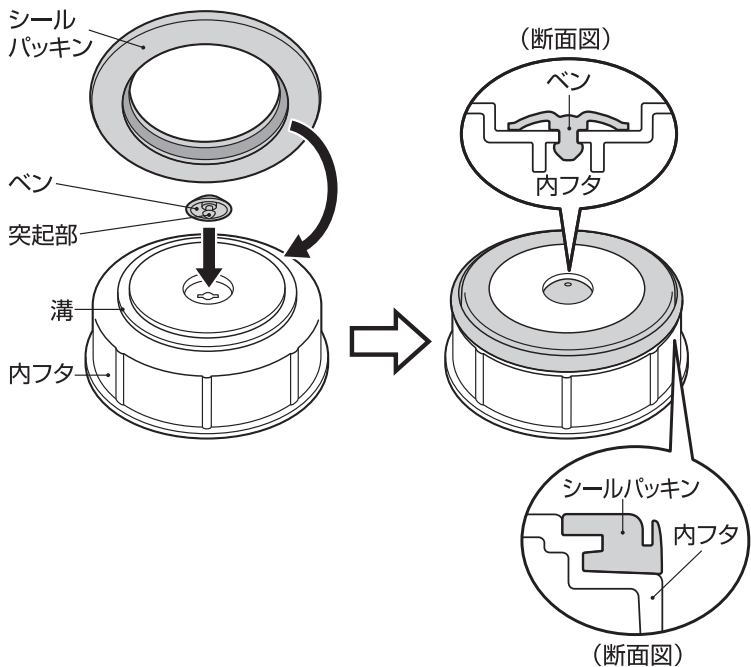
# パッキンの取り付け方

## ベン

ベンの突起部が内フタの外側に出るように確実に押し込みます。

## シールパッキン

シールパッキンの平らな面を内フタの溝に取り付けます。取り付け後はシールパッキンが浮かないようにまんべんなく押し込みます。



## 表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

⚠ <b>警告</b>	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。	⚠ <b>注意</b>	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。
-------------	----------------------------	-------------	------------------------------

■図記号について

🚫 <b>禁止</b>	してはいけない内容を表しています。	📌 <b>必ずおこなう</b>	必ずお守りいただく内容を表しています。
-------------	-------------------	-----------------	---------------------

## 安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

### ⚠ 警告

乳幼児の手の届くところには置かないでください。また、いたずらには十分に注意してください。

\*小さな部品を誤飲して窒息する原因になります。また、やけどやけがの原因になります。



🚫 禁止

### ⚠ 注意

飲食物を入れる目的以外に使用しないでください。

\*けがなどの原因になります。  
🚫 禁止

熱い飲食物を入れた場合は、やけどには十分に注意してください。

\*本製品は真空断熱構造ですので、熱い飲食物を入れても外側は熱くなりません。  
📌 必ずおこなう

火にかけたりストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。

\*やけどの原因になります。また部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。



🚫 禁止

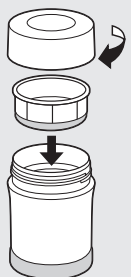
内フタに専用のベン、シールパッキンをそれぞれ正しく取り付けください。

【📖 P.3】

\*漏れてやけどやものを汚す原因になります。  
📌 必ずおこなう

内フタは必ず取り付けてください。また外フタは確実に閉めてください。

\*漏れてやけどやものを汚す原因になります。



📌 必ずおこなう

## 安全上の注意

本体に飲食物を入れるときは、こぼさないよう注意してください。

\*やけどなどの原因になります。  
❗必ずおこなう

本体に口をつける場合は急に傾けないでください。

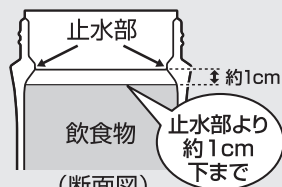
\*飲食物が勢いよく出て、やけどなどの原因になります。  
⊙禁止

外フタを閉めるときは本体を傾けたり揺らしたりしないでください。

\*飲食物があふれ出る原因になります。また漏れてやけどやものを汚す原因になります。  
⊙禁止

飲食物の量は図の規定位置までにしてください。このとき、具材が図の位置からはみ出さないようにしてください。

\*入れすぎると、外フタを閉めたときに飲食物があふれ出る原因になります。また使用中に漏れてやけどやものを汚す原因になります。



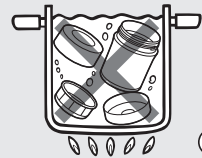
❗必ずおこなう

電子レンジに入れないでください。

\*金属部がスパークして電子レンジが故障する原因になります。  
\*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。  
⊙禁止

煮沸はしないでください。

\*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。



⊙禁止

内フタと本体との間にラップ類をはさみ込まないでください。

\*漏れてやけどやものを汚す原因になります。  
⊙禁止

ドライアイス・炭酸飲料は絶対に入れないでください。

\*内圧が上がり、外フタが開かなくなる・飛び出す、内容物がふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。  
⊙禁止

ソコカバーを持って逆さにしないでください。

\*本体が抜け落ちて、けがやものを汚す原因になります。  
⊙禁止

## 安全上の注意

次の点を必ずお守りください。

### 【ご使用前】

- 熱い(冷たい)飲食物を入れてください。熱い飲食物は十分に加熱(沸とう)させてください。加熱後すぐに本体に入れてフタを閉めてください。  
❗必ずおこなう
  - 飲食物はできるだけ早く(6時間以内)一度にお召し上がりください。  
❗必ずおこなう
  - 生ものなど腐敗しやすいものは入れないでください。  
⊙禁止
  - 冷たい飲食物を入れた場合は車の中など高温になるところには放置しないでください。  
⊙禁止
  - 飲食物を入れた状態で長時間放置しないでください。  
⊙禁止
- \*腐敗した飲食物を食べて、体調不良の原因になります。  
\*腐敗や発酵などによりガスが発生して内圧が上がり、外フタが開かなくなる・飛び出す、飲食物がふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

### 【ご使用后】

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分乾燥させてください。  
❗必ずおこなう
- \*洗い残しなどにより雑菌が繁殖し飲食物を腐敗させる原因になります。
- 外出時など十分なお手入れができないときでも使用後は、すぐに本体内側を水でよくすすいでください。  
❗必ずおこなう
- \*腐敗によりガスが発生して内圧が上がり、外フタが開かなくなる、飛び出す、飲食物がふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

改造・分解・修理は絶対に行わないでください。

\*故障・事故の原因になります。(修理はお買い上げの販売店、またはサーモスお客様相談室にご相談ください。)  
【P.12】  
⊙禁止

落とす・ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

\*けがや漏れてやけどの原因になります。また保温・保冷不良などの原因になります。  
⊙禁止



## 安全上の注意

湯切りをする場合は、お湯の飛び散りに注意してください。

\*やけどの原因になります。

❗必ずおこなう

製品には必ず専用の部品を取り付けてください。

\*漏れてやけどやものを汚す原因になります。

❗必ずおこなう

飲食物を入れた状態で外フタが開かない場合は製品を温めないでください。

\*内圧が上がり外フタが飛び出す、飲食物がふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。外フタが開かない場合は「P.11こんなときは…」の「飲食物を入れた状態で外フタが開かない」に従って外フタを開けてください。

⊘禁止

本体はソコカバーをはずしてきれいに洗い、十分乾燥させてから取り付けてください。

\*洗浄水がしみ出してものを汚したり、さびの原因になったりします。またぬれた状態でソコカバーを取り付けると本体が抜け落ちてけがやものを破損させる原因になります。

❗必ずおこなう

横置きにしないでください。バッグなどに入れる場合は製品を縦置きにしてください。

\*漏れてやけどやものを汚す原因になります。

⊘禁止

真空二重構造の内部(真空層)から水の音がする場合は使用しないでください。



真空層

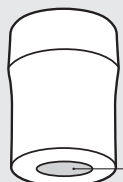
\*真空層の水が本体内側にしみ出した場合、飲んで体調不良の原因になります。

⊘禁止

## 使用上のお願い

保護シートは、はがさないでください。

\*保温・保冷不良の原因になります。



保護シート

熱い(冷たい)飲食物を入れた際、本体外側が熱く(冷たく)なる場合は保温(保冷)不良です。腐敗の原因になりますので、使用を中止してください。

冷凍庫に入れないでください。

\*破損や保温・保冷不良の原因になります。

## お手入れ方法

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分乾燥させてください。
- お手入れは、ぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用してください。
- 汚れが落ちない場合は下表に従って台所用漂白剤(目安:30分)を使用してください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名	洗い方	お手入れ方法
外フタ 内フタ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 食器洗浄機</li> <li>○ 食器乾燥機</li> <li>○ 流水洗い</li> <li>○ つけ洗い</li> <li>○ 漂白剤</li> </ul>	きれいに洗い、水分を拭き取って、十分乾燥させてください。 お手入れの後は2つのパッキンを正しい位置に確実に取り付けてください。【P.3】
ベン シールパッキン	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 食器洗浄機</li> <li>○ 食器乾燥機</li> <li>○ 流水洗い</li> <li>○ つけ洗い</li> <li>○ 漂白剤</li> </ul>	使用後すぐに内フタから取りはずし、きれいに洗い、水分を拭き取って、十分乾燥させてください。
本体	内側	<ul style="list-style-type: none"> <li>✕ 食器洗浄機</li> <li>✕ 食器乾燥機</li> <li>○ 流水洗い</li> <li>○ つけ洗い</li> <li>○ 酸素系漂白剤</li> <li>✕ 塩素系漂白剤</li> </ul> きれいに洗い、十分乾燥させてください。 酸素系漂白剤を使用する場合は外フタ・内フタを取り付けしないでください。 ※本体の内圧が上がり、外フタ・内フタが飛び出すなど危険です。
	外側	<ul style="list-style-type: none"> <li>✕ 食器洗浄機</li> <li>✕ 食器乾燥機</li> <li>○ 流水洗い</li> <li>✕ つけ洗い</li> <li>✕ 漂白剤</li> </ul> きれいに洗い、よく振って水を切り、すぐに乾いた布で水分を拭き取って、十分乾燥させてください。
ソコカバー	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 食器洗浄機</li> <li>○ 食器乾燥機</li> <li>○ 流水洗い</li> <li>○ つけ洗い</li> <li>○ 漂白剤</li> </ul>	きれいに洗い、乾いた布で水分を拭き取って、十分乾燥させてください。

## お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

### ●煮沸はしないでください。

\*熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。⊙ 禁止

### ●本体は水中に放置しないでください。また食器洗浄機・食器乾燥機を使用しないでください。

\*すまみに水が浸入し、さびて保温・保冷不良の原因になります。また塗装・印刷・シールなどはがれの原因になります。⊙ 禁止

### ●シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。

\*さびや傷・故障などの原因になります。⊙ 禁止

### ●本体は塩素系漂白剤を使用しないでください。

\*さびや保温・保冷不良などの原因になります。⊙ 禁止

### ●本体外側は漂白剤を使用しないでください。

\*塗装・印刷・シールなどはがれの原因になります。⊙ 禁止

### ●本体はソコカバーをはずして洗い、それぞれ十分乾燥させてから確実に取り付けてください。

\*さびの原因になります。❗ 必ずおこなう

## こんなときは・・・

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
飲食物が漏れた	製品を横置きにしている	製品は縦置きにしてください。
	外フタが確実に閉まっていない	外フタは確実に閉めてください。【P.2③】
	飲食物を入れすぎている	飲食物は規定の量までにしてください。【P.2②】
	パッキンがはずれている	ベン・シールパッキンは正しい位置に確実に取り付けてください。【P.3】
	内フタが破損している	別売の「内フタ」をお買い求めください。【P.12】
	パッキンが破損・消耗している	別売の「パッキンセット」をお買い求めください。【P.12】
本体内側が変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【P.8】
	斑点状の赤いさびが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたため湯を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。
	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を1~2%程度入れたため湯を本体に入れ、フタを取り付けずに約3時間後によく洗ってください。
保温調理ができない・保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲食物を入れていない	熱い(冷たい)飲食物を入れてください。また、あらかじめ本体内側を予熱(予冷)しておく効果的です。
	飲食物の量が少ない	飲食物の量を増やしてください。
	保温調理中にフタを開けている	保温調理中にフタを開けると温度が下がり、保温調理ができない場合がありますので、保温調理中はフタを開けないでください。
	大きめの材料を使用している	大きめの材料を使用すると熱が十分に伝わらないため、小さくするか、保温調理前に下ゆでしてください。

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合はサーモスお客様相談室にご相談ください。【P.12】

## こんなときは・・・

不具合	原因	対処方法
異臭がする	汚れが付着している	きれいに洗い、十分乾燥させてください。異臭が取れない場合はお手入れ方法に従って漂白剤を使用してください。【P.8】
パッキンが変色した	汚れ・カビが付着している	漂白剤を使用してください。【P.8】 汚れ・カビが落ちない場合は廃棄し、別売の「パッキンセット」をお買い求めください。【P.12】
飲食物が腐敗した	長時間保存している	できるだけ早く(6時間以内)一度にお召し上がりください。
	生ものなどを入れている	生ものなど変質や腐敗しやすい飲食物は入れないでください。
飲食物を入れた状態で外フタが開かない	閉めすぎ・飲食物の腐敗	製品を縦置きにしてオープナーなどの専用の道具を使って開けてください。開かない場合はサーモスお客様相談室にご相談ください。【P.12】
製品を振るとシャラシャラという音がする		保温(保冷)効果を高めるために真空二重構造の内部(真空層)に入れている金属箔がこすれて音がすることがあります。異常ではありません。

## 交換用部品のご案内

■本製品の各部品は下表の交換用部品名で別売しています。

各部のなまえ	交換用部品名
ベン シールパッキン	JBM パッキンセット (ベン・シールパッキン各1個)
内フタ	JBM-501 内フタ (パッキンセット付き)
ソコカバー	JBM-500 ソコカバー

◆内フタ・パッキンは消耗品です。1年を目安にご確認いただき、表面にザラつきや損傷がある場合は、交換してください。

### 【交換用部品のお求め方法】

品番・色名・交換用部品名をご確認の上、下記方法でお求めください。(品番・色名は、製品の底面に貼ってあるシールに記載されています。)

- ①ホームページ……………サーモスオンラインショップ(交換用部品販売)からお求めください。(取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。)
- ②販売店……………サーモス製品を取り扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③サーモスお客様相談室…お電話でお申し込みください。

●お預かりした個人情報、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。利用目的外には、お客様の同意なしに第三者に開示提供することはございません。なお、お客様の個人情報はサーモス(株)にて管理させていただきます。

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

**サーモスお客様相談室**  **0570-066966**

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ 0256-92-6696

受付時間：9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地

サーモス株式会社 お客様相談室

ホームページアドレス <https://www.thermos.jp/>

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。